

石川県生協連だより

第98号

石川県生活協同組合連合会
 〒920-0362 金沢市古府2-189
 コープいしかわ古府センター2F
 TEL076-259-5962 FAX076-259-5963
 http://ishikenren.jp

発行日/2020年3月25日
 発行責任者/長谷川 隆史



エコセンター見学の様子



挨拶される生活安全課 課長 坂井亮一氏

2019年度行政懇談会を開催

●2020年1月27日(月)
 ●コープいしかわ本部・エコセンター

石川県生協連では県への各種施策への意見反映、連携を進めるため毎年懇談会を開催しています。

○懇談会に参加して

今年度の行政懇談会は、石川県生活安全課、健康推進課にご出席をいただき開催しました。会員生協からは6生協が参加しました。

県生活安全課より契約トラブルに関する啓発DVDの紹介と指導検査、県健康推進課より「健康フロンティア戦略2018」の紹介をいただき、会員生協からは、コープいしかわ、金沢大学生協、金沢医療生協が活動事例を報告しました。今回はコープいしかわのエコセンターの見学も実施し、資源循環について、障がい者雇用について理解を深める場ともなりました。誰もが安心して暮らせる地域社会づくりに向けて、行政や会員生協間で一層の連携を図っていききたいと感じました。

(コープいしかわ 藤岡 潤)

■懇談会報告テーマ・報告者

- ①指導検査の結果など：生活安全課 専門員 浅沼友美氏
- ②健康フロンティア戦略2018：健康推進課 主任技師 宮川宏美氏
- ③コープいしかわ「ヘルシーレシピ、BDHQ」について：組合員活動部 マネージャー 藤岡潤氏
- ④金沢大学生協「いきいきフェスタ」：専務理事 坂口辰彦氏
- ⑤金沢医療生協「健康まるごとチャレンジ」について：専務理事 柴原ひろみ氏

●若者向け消費者被害防止DVDについて



石川県消費者被害防止DVD

令和4年4月、民法改正により成年年齢が引き下げられ、若者の消費者被害拡大が懸念されるため、県では、若者からの相談が多い事例について、消費者トラブルに巻き込まれていく様子をドラマ仕立てで紹介したDVDを作成いたしました。また、平成29年度に作成し、好評をいただきました特殊詐欺被害防止DVDの第2弾も完成しました。生協の皆様も、勉強会などでは是非ご活用ください。

(県生活安全課 浅沼 友美)

生協連 第2回役職員研修会

「プラスチック問題と私たちにできること」

●2020年2月14日(金) ●県地場産業振興センター

海洋プラスチックやマイクロプラスチック問題等が話題になり、プラスチックへの関心が高まる中、日本生協連 社会・地域活動推進部 小野光司氏を講師に、私たちにできることについて学習を深めました。



講師の小野 光司 氏

○研修会に参加して

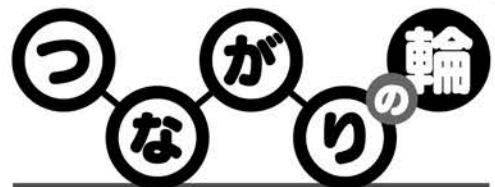
私は、以前ニュースで聞いて海洋プラスチックが海岸や海鳥などの生物に悪影響があることは知っていました。ゴミを出す時には資源ごみとして分別しポイ捨てしていないから、自分には関係がないと思っていました。しかしお話を聞くうちに、ニュース



「プラスチックごみの現状について」の映像

で知る情報がほんの一部分で偏っていること、プラスチックを便利に利用している事実があること、誰にでも関係することだとわかりました。私一人でできることはほんの少しですが、組合員さんや他団体と連携すれば取り組める環境問題です。そのためには学習会を開催し、多くの組合員さんに知っていただきたいと思いました。

(コープいしかわ 南出 美友紀)



はだしのゲンをひろめる会

反核平和おりづる市民のつどい実行委員会の構成団体の1つ。中沢啓治氏の漫画『はだしのゲン』の普及活動に精力的に取り組んでいる。

NPO法人はだしのゲンをひろめる会は、核廃絶を願い、原爆マンガの古典と言われる中沢啓治氏のマンガ『はだしのゲン』(全10巻)を海外に普及することを目的として2013年5月に設立しました。

被爆75年となり、これまで被爆の実相を語ってきた被爆者の高齢化に伴い、被爆証言を次世代に託すことが急務となっています。核兵器の残酷さと平和の尊さを描いた『はだしのゲン』の果たす役割は大きいといえます。

はだしのゲンをひろめる会には、現在個人会員85人、団体会員8団体が加入しており、これまで54か



国に日本語版54セット、英語版146セットを寄贈しています。国連で核兵器禁止条約が制定された今、「核兵器のない世界」への展望が大きく広がっています。私たちは、核兵器禁止・廃絶の願いを『はだしのゲン』に託して、国内外に広めることに力を尽くしています。

(はだしのゲンをひろめる会理事)

神田 順一

いしかわフードバンク・ネットの活動

「フードバンク情報交換会」を開催しました

●2020年2月22日(土)

●県地域産業振興センター

まだ食べられるにもかかわらず何らかの事情で販売できなくなった食品や賞味期限が1カ月近くになった災害備蓄食品などの寄贈を受けて福祉団体や生活の支援が必要な方に提供するフードバンク団体に提供するフードバンク団体、家庭から不要な食品の寄贈を募る活動を行うフードドライブ実施団体、こども食堂の支援を行う団体など、県内にはさまざまな活動を行っている団体があります。このほど食品ロス削減と福祉をつなぐ活動を行っている8つの団体が一堂に会して情報交換会を開催しました。



それぞれの団体が設立に至った経緯や活動を報告して相互理解を深めました。さらに、お互いに食品を融通し合う県域での連携、大きなフードバンク・サイクルと、地域ごとに食品を循環させる小さなフードバンク・サイクルについて検討するなど活発に意見交換しました。次は自治体や社会福祉協議会も含めて地域連携について話し合いたいという要望が出され、次回の開催を約しての散会となりました。この事業は農林水産省の食料産業・6次産業化交付金(フードバンク活動の推進事業)により実施しました。

(NPO法人いしかわフードバンク・ネット 事務局長 宅本 門示)

適格消費者団体

消費者支援ネットワークいしかわ(CSNI)の活動

高齢消費者見守りセミナー

●2020年1月30日(木)フォーラム七尾

●1月31日(金)県女性センター

県からの受託3年目となる今回は、全国で初めて人口5万人以上の自治体すべてに「消費者安全確保地域協議会(見守りネットワーク)」を設置した徳島県から講師をお招きしました。徳島県の特長は旗振り役の県みずからがネットワークを設置していること、それにより、銀行の本店が県の組織に加入していることで市町にある支店に協力をお願いする際も話がスムーズに運ぶことです。

通常、消費者被害に遭っている認知症の高齢者を救済する際にも本人の同意が必要ですが、協議会が設置されれば消費者安全法に基づいて必要な個人情報共有ができ、福祉などと連携した迅速な対応が可能になります。

石川県では19市町中5市町に設置されていますが、さらに多くの自治体で高齢者や障がいを持つ方の見守りが進むことを願っています。

(消費者支援ネットワークいしかわ 理事 青海 万里子)



高齢消費者見守りセミナーの様子

徳島県 高齢消費者見守りネットワーク

事例から学ぶ
高齢消費者の見守りネットワーク

※参加費 無料

講師	徳島県、青年会議所などで高齢者(65歳以上)の生活実態を調査し、高齢者の見守りネットワークを推進している。徳島県内の見守りネットワークを推進する。今年度の活動についてご報告いたします。
講師	徳島県 高齢消費者見守りネットワーク推進 徳島県 高齢消費者見守りネットワーク推進 徳島県 高齢消費者見守りネットワーク推進
講師	大野 正博氏 徳島県 高齢消費者見守りネットワーク推進 徳島県 高齢消費者見守りネットワーク推進

活動報告

開催日時	1月30日(木) 13:30~15:30	フォーラム七尾	〒770-0001 徳島県七尾市大町1-1-1
開催場所	1月31日(金) 10:00~12:00	石川県女性センター	〒920-0001 石川県金沢市

※ 2日間にわたって開催いたします。どちらの日も参加費は無料です。
※ 定員は各会場30名。満席の場合は1月24日(金)までお申し込みください。
※ 参加ご希望の方は、裏面の参加申し込み用紙に必要事項を記入し、FAXまたはメールにてお申し込みください。
この事業は、石川県の委託事業として、県民生活向上課(高齢者生活支援課)が実施しています。

会員生協紹介



学校生協

組合員とともに70年
これまでもこれからも

学校生協は創立70周年を迎えました。記念行事の選定を組合員と事務局メンバーが熟考を重ね、幅広い年代の組合員が気軽に参加できるように加賀、金沢、能登に会場を分け、趣きの異なる行事を催しました。

【第1弾】加賀地区では、2019年7月にボウリング大会を小松市の



ボウリング大会

も含む48人の笑顔と歓声で大会は大盛況のうちに終わることができました。【第2弾】金沢地区では、2019年10月にJ2サッカーリーグ戦を西部緑地公園陸上競技場で観戦。他団体のサポートも受け123人をご優待することができました。地元「ツエーゲ

ン金沢」惜敗の1戦でしたが、スタンドの組合員は選手一人ひとりに惜しめない声援を送りました。



サッカー観戦 学校生協ブースの様子

【第3弾】能登地区では、2020年3月に20人の組合員をご優待して

「東京大衆歌謡楽団」による公演を能登演劇堂で予定していましたが、新型コロナウイルスの影響で残念ながら中止となりました。ご優待した組合員には代替えの行事ができないか事務局メンバーで検討しています。県内各地で行事を催し組合員とのつながりの大切さを感じる取り組みとなりました。今回、能登地区では開催ができず残念でしたが、70年間学校生協を支えてくださった感謝の気持ちを忘れずに、今後も組合員貢献ができるようつとめます。

(学校生協 宮一 真実)

コープ北陸事業連合

重点商品学習会を開催



講師の日本生協連 駒形文氏

安全にこだわっていることや「メーカーの商品に対する考えや方向性等が理解できた」等、商品の良さ・価値についての学びを深めたことで、今後の商品活動や組合員さんへのおすすめ等の取り組みについて具体的なイメージを持つことができました。

会員生協の事業推進を支援する取り組みを引き続き実施し、充実を図っていきます。

(コープ北陸事業連合

田西 直紀)

2020年1月17日(金)、金沢勤労者プラザにおいて、会員生協から組合員・職員44名、取引先からも27名が参加し、第4四半期に組合員におすすめしてほしい重点商品の学習会を開催しました。当日は各取引先が講師となり、13品の商品学習と試食を行いました。あわせて、日本生協連から講師を招き、発売から今年で60周年を迎える「CO・OP商品」の歴史と到達点についても学習しました。参加者は学習と試食・交流を通じて、「どのメーカーも



餃子を試食しながらメーカーと談笑する参加者

協同組合連携

県内の連携事例紹介

J Aとの連携

とまとジュース開発
地産地消の取り組み

小松市農業協同組合

営農部営農企画課 谷口 成

J A小松市では生産者の所得向上を目的に、形が悪く出荷できない生食トマトを買取りして6次化商品の開発販売を行い小松トマトのPRに努めています。試作を続けていたとまとジュースはコープいしかわのご協力のもと地元の国産ストレート・トマトジュースとして商品化、販売にこぎ着けることができ、心より感謝申し上げます。加工用トマトのコープ農園トマトコープでは、安全安心な国産トマトケチャップの魅力を農作業を通して更に深めて頂けたと考えています。異なる協同組合員の交流が「持続可能な地域社会の発展」について、今一度、考える良い機会となりました。



とまとジュース



コープ農園



親子体験の様子

体験した参加者からは「初めての畑作業でとても楽しかった」「体験や説明で加工用トマトへの理解が深まった」との感想が寄せられました。

森林組合との連携
かが森林組合と連携した
木材とのふれあい企画

コープいしかわ南加賀地域協議会では、かが森林組合のご協力のもと、「森の工作教室」を開催しました。「森の工作教室」は国際協同組合年である2012年に、森林組合と生活協同組合の連携企画として初開催し8年目となります。参加者は真剣にそして楽しそうに木と触れ合い、独創的な作品を制作していました。



森の工作教室

漁協との連携
石川県漁協と連携した
魚食文化の継承の取り組み

コープいしかわ石川西地域協議会では、魚をさばく機会が少なくなっていることから魚食文化の継承を目的に、ジェファ(石川県漁協子会社)と連携して魚のさばき方教室を開催しました。初めて魚をさばくという方が参加者の4割を占め、「自分でさばけて嬉しかった。家でも挑戦したい」と喜びの声がありました。




プロから学ぶ! 魚のさばき方教室

◆県生協連活動日誌◆

- | | | | |
|-----|----|-----------------------|-----------------|
| 10月 | 2 | 第3回県連理事会 | コープたまぼこ |
| | 4 | 労福協自治体担当者会議 | フレンドパーク |
| | 7 | 労福協地方議員団との会議 | 金沢スカイホテル |
| | 11 | 第42回東海北陸生協行政合同会議 | |
| | | | ホテルグランテラス富山 |
| | 25 | 連合石川結成30周年記念レセプション | |
| | | | ANAクラウンプラザホテル金沢 |
| | 30 | 第1回監事会 上期監査 | 生協連事務所 |
| 11月 | 1 | 石川県消費者大会第2回実行委員会 | |
| | | | フレンドパーク |
| | 5 | 石川県食の安全安心の確保に関する意見交換会 | |
| | | | 石川県地場産業振興センター |
| | 6 | 第3回三役会 | 古府センター会議室 |
| | 7 | 協同組合学習交流会 | 石川県農業会館 |
| | 13 | 個人情報に関するタウンミーティング | |
| | | | 石川県教育会館 |
| | 21 | 労福協金沢市長要請 | 金沢市役所 |
| | 22 | 石川県災害ボランティア連絡会 | 石川県庁 |
| | 25 | 労福協石川県知事要請 | 石川県庁 |
| | 26 | 非常用通信機器訓練 | |
| | 28 | 関西地連運営委員会、県連活動推進会議 | |
| | | | 新大阪江坂東急REIホテル |
| | 29 | 第5回企画運営委員会 | 生協連事務所 |
| 12月 | 4 | 第4回理事会 | コープたまぼこ |
| | 6 | いしかわフードバンクネット運営委員会 | |
| | | | 石川県社会福祉協議会 |
| | 9 | 協同組合学習交流会 総括会議 | |
| | | | 石川県農業会館 |
| | 13 | 東海北陸県連協議会 | 岐阜県高山市 |
| | 14 | 消費者支援ネットワークいしかわ理事会 | |
| | | | 石川県女性センター |
| | 16 | 石川県農業活性化協議会総会 | 石川県庁 |
| | 17 | 労福協第5回理事会 | フレンドパーク |
| | 23 | いしかわフードバンク理事会 | |
| | | | 石川県社会福祉協議会 |





私のオススメの一冊
ひばりびじゅつかん
「陽巴里美術館
ミュゼ・デュ・ヒパリ」

◆著者：北本豊春発行所ブイツーソリューション
◆定価：本体1,852円(税別)

私はそれほど「絵画」に興味がある方ではありません。しかし、この本を読み終えて、この本を持って、美術館に行ってみたいと思いました。この本は、「名画」を紹介していますが、その名画の図案は一切載せられてはいません。著作権の関係で自費出版では経費がかかりすぎるからです。

絵画を文章で紹介することは大変難しい事だと私は思います。しかし、この本では、その絵画に描かれている雰囲気や巧みに描写しています。そして、その絵画の背景、作者のその当時の環境までもが書かれています。だから、この本を持って、実際にその「名画」の前に立ち、じっくりと見てみたいと思いました。そして、ついに昨年2019年6月にパリのルーブル美術館とオルセー美術館に行ってきました。美術館は大変広くて、目指す「名画」を探すのが大変でしたが、さっと見るような今までの見方ではなく、絵の前に座り、本を読みながら隅々まで観賞しました。もし、海外旅行で美術館が入っていたら、是非この本をお薦めします。自費出版ですが、株式会社石川県学校用品(TEL076-288-7288)で取り扱っています。

石川県学校生協理事長 細野 祐治

編集 後記

広報物は媒体とも呼ばれますが、読む人との間をとりもち、橋渡しをする役割を担っています。媒体、媒介などの言葉に使われる「媒」という字は「なかだち」と読むらしい。紙面で「なかだち」をするには工夫が要ります。コープいしかわにはコポ丸という公式キャラクターがいて、丸い顔に大きな瞳の白い鳥、イヌワシの子供という設定。コポ丸は広報物の中で、ある時はペコリと頭を下げたお詫びをしたり、時には記事製作者の意図を汲んで理想的な感想コメントを発したりと活躍しています。石川県生協連にもキャラクターがあってもよいかなと思います。

(生協連だより広報委員

コープいしかわ 坂本 和代)

